

様式 1

事業報告書

(自 令和5年5月1日 至 令和6年4月30日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団 大谷整形外科

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人☐ 出資額限度法人 ☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 山口県岩国市麻里布町3丁目1-25

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成9年 9月11日

(4) 設立登記年月日 平成9年10月 2日

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
診療所	医療法人社団 大谷整形外科	3510812252	山口県岩国市麻里布町3丁目1-25	なし

(2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 5年 6月20日 令和 4年度決算の決定

令和 6年 4月20日 令和 6年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 2

法人名 医療法人社団 大谷整形外科
所在地 山口県岩国市麻里布町三丁目1番25号

※医療法人整理番号 10011

財 産 目 録
(令和6年 4月30日現在)

1. 資 産 額 158,478 千円
2. 負 債 額 93,593 千円
3. 純 資 産 額 64,885 千円

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		150,772
B 固 定 資 産		7,706
C 資 産 合 計 (A + B)		158,478
D 負 債 合 計		93,593
E 純 資 産 (C - D)		64,885

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3-2

法人名 医療法人社団 大谷整形外科
所在地 山口県岩国市麻里布町三丁目1番25号

※医療法人整理番号 10011

貸借対照表
(令和6年4月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	150,772	I 流 動 負 債	42,258
II 固 定 資 産	7,706	II 固 定 負 債	51,335
1 有 形 固 定 資 産	6,583	(うち医療機関債)	
2 無 形 固 定 資 産	1,020	負 債 合 計	93,593
3 そ の 他 の 資 産	103	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)		科 目	金 額
		I 出 資 金	7,000
		II 積 立 金	57,885
		III 評価・換算差額等	
		純 資 産 合 計	64,885
資 産 合 計	158,478	負債・純資産合計	158,478

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4 - 2

法人名 医療法人社団 大谷整形外科
所在地 山口県岩国市麻里布町三丁目1番25号

※医療法人整理番号 10011

損 益 計 算 書
(自 令和5年5月1日 至 令和6年4月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	182,954
2 事業費用	207,661
本来業務事業損失	24,707
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業損失	24,707
II 事業外収益	10,214
III 事業外費用	539
経常損失	15,032
IV 特別利益	
V 特別損失	
税引前当期純損失等	15,032
法人税	
当期純損失	15,032

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 大谷整形外科
理事長 大谷 武 殿

私は、医療法人社団 大谷整形外科の令和5会計年度（令和5年5月1日から令和6年4月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書、関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和6年6月27日
医療法人社団 大谷整形外科
監事 安藤 洋子

L

(取引条件及び取引条件の決定方針等)